

質 問 回 答

2020年1月10日

「(案件名 19a00965 セネガル国UHCに関する情報収集・確認調査(QCBS) 」  
 (公示日：2019年12月18日／公示番号：19a00965) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2章 特記仕様書案 11頁 3. 調査実施上の留意事項 (3)調査計画の策定及び関係機関とのアポイントメント	「他方、セネガル政府関係者は本調査の早期実施を望んでおり、必要に応じて執務室の提供等の協力に応じる可能性がある。」とあるが、最終的に執務室は先方政府より提供されるのか。見積に関わるため、執務室提供の可否を知りたい。	執務室の提供は確約されていませんので、業務の遂行上必要であれば執務室の確保に係るの経費を本見積もりにおいて計上してください。
2	第2章 特記仕様書案 12頁 4. 調査の内容 (4)UHCに関する協力案件形成にかかる情報収集・分析 ④他国のUHCに関する事例などの収集・分析を行う。	「他国のUHCに関する事例など」を収集する場合、他国での現地調査を想定しているのか。それともインターネット上で入手可能な情報による事例調査・分析という位置づけか。また、他国として特に情報収集を期待する国はあるか。	他国での現地調査は想定しておらず、報告書や文献等による調査・分析を想定しています。特定の国の事例を想定しているわけではありませんが、セネガルにおいて活用可能な事例の情報収集・分析を想定しています。
3	第3章 プロポーザルに係る留意事項 16頁 2. 業務実施上の条件 (2)業務量目途と業務従事者構成案 1)業務量の目途 約13人月(M/M) (国内約3M/M、現地約	各所で記載されている現地業務従事人月(下線を付した箇所)が異なるが、どちら人月が想定されているのか。	「5. 見積書作成にかかる留意事項(4)」については以下のとおり訂正します。  【訂正前】 旅費(その他) 現地業務従事人月 12.0人月以上を想定 【訂正後】 旅費(その他) 現地業務従事人月 10.0人月以上を想定

通番号	当該頁項目	質問	回答
	10M/M を想定) 及び 17 頁 5. 見積書作成にかかる留意事項 (4) ▶旅費(その他) 現地業務従事人月 12.0人月以上を想定		
4	第3章 プロポーザルに係る留意事項 18 頁 5. 見積書作成にかかる留意事項 (6)	「政策マトリクス策定のためのアトリエ(セミナー)開催」で想定される開催回数は何回か。	現時点では3回程度を想定していますが、アトリエの回数や規模に関しては先方政府との議論の進捗や調査の状況に応じて変更となる可能性もあります。

以上